

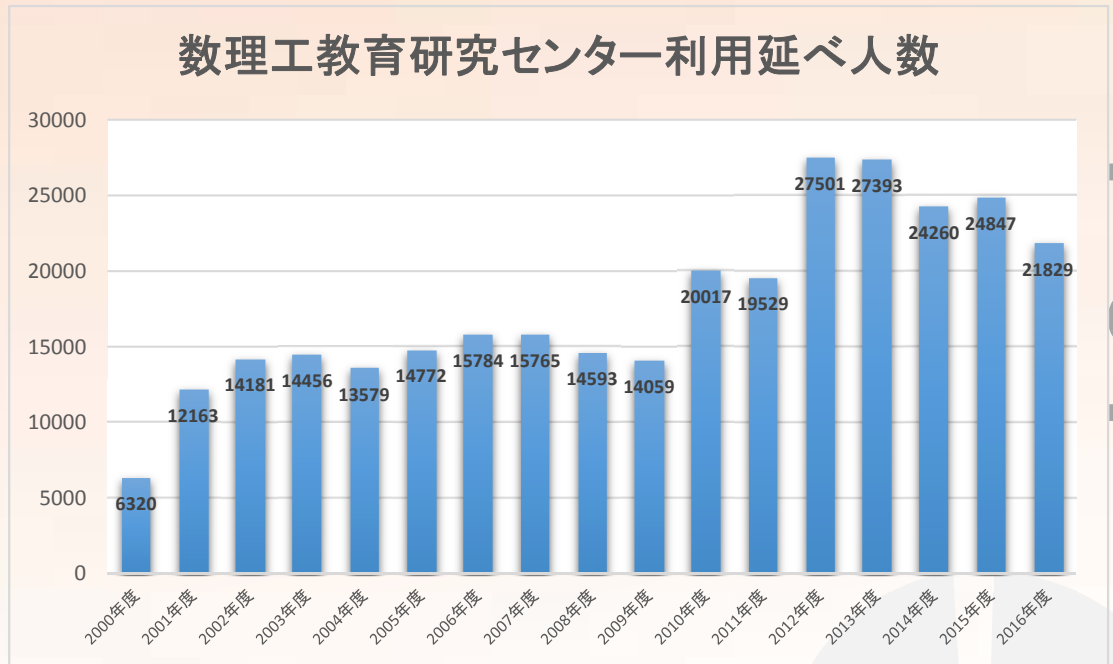
センター利用状況



利用人数



数理工教育研究センター利用延べ人数

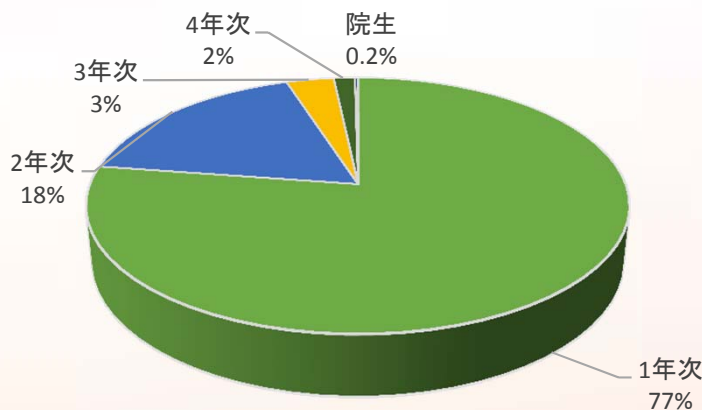


※2016年度は3月31日現在の人数になります。

利用内容

学年別利用状況

	1年次	2年次	3年次	4年次	大学院 専攻科	計
2016年度 利用人数	16,880	3,857	721	323	48	21,829

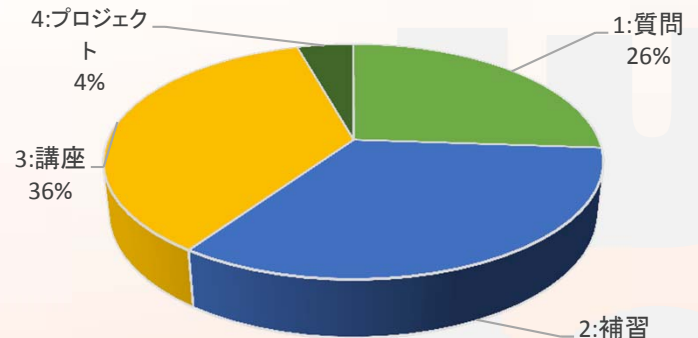


学年別センター利用割合

目的別利用状況

	質問	補習	講座	プロジェクト	計
2016年度 利用人数	5,696	7,318	7,864	951	21,829

・学生は、授業に関する質問以外に、課外での講座に参加し、積極的に数理能力の向上を図っています。

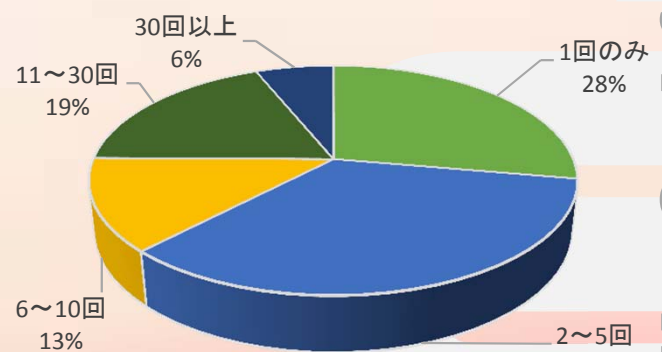


センター利用目的の割合

利用学生の意見

順位	センター利用について 良いと感じている点	センターを利用しない または利用しにくい点
1	先生に相談しやすい	わからないことは自分で調べたり、友人に聞くなどセンターを利用する必要がない
2	先生が丁寧に指導してくれる	質問したいけど、聞きに行くのが面倒だ
3	わからないときにいつでも質問できる	先生によってうまく解説してくれない
4	学習内容について理解しやすい	忙しくて時間が取れない
5	課題やレポートについて指導してくれる	気軽に質問しようという雰囲気がない

1人あたりの利用回数



学生1人あたりの年間の利用回数 (2016年度)